

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		幼稚園スクールバス運営				所管	教育委員会	
							学務課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名			
	長期総合計画体系	[基本目標]					事業の開始・終了年度	
		[小 柱]					[事業開始] 昭和 5 0 年度	
		[施 策]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	その他		[法令等名]	要綱等なし			
	事業対象	区立幼稚園に在園する園児						
	事業目的	区立幼稚園の自然学習や施設見学などの園外学習を円滑に実施する。						
	事業内容	園外学習に対して、スクールバス(民間借上バス)を使用。 借上予定台数: 31 台						
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	幼稚園のバス借上数 (台)		30	(254)	(245)	32	
	成果指標	参加幼稚園数 (園)		10	(32)	(32)	11	
	決算額 (単位: 千円)				(14,668)	(13,734)	1,911	
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)			(1,800)	(1,666)	426	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			(14,669)	(13,735)	1,911	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			0	0	0	
		総経費			(16,469)	(15,401)	2,337	
	財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0			
一般財源 (区負担額)			16,469	15,401	2,337			
前年度から改善した事項		まとめて計上していた小学校・中学校・幼稚園のバス台数を各費目(小学校費、中学校費、幼稚園費)に振分け、収支の明確化を図った。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	3	スクールバスによる学習は幼稚園を離れ、直接に具体物に接する機会であり、園児にとって興味深い学習であることから、一層の学習効果が期待できる。					
	効率性	3	年度当初にバスの一括借上契約を結び、安い単価でバスを確保し効率化を図っている。					
	手段の適切性	3	民間借上バスの使用により、効率的かつ適切に実施されている。					
	目的達成度	4	各幼稚園でバスを利用した園外学習が行われ、幼稚園教育に役立てている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性		
幼稚園教育の場で有効活用されており、今後も園外学習の円滑かつ効率的な実施に努めていく。						維持	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	